

令和3年度 ビデオ審査会について

(1) 目的

新型コロナウイルス感染防止対策として、受審者が会場に集合せず、各団体の練習場所での行射をビデオ撮影し、行射審査委員が自宅で審査をする。特別措置として実施する。

(2) 内容

- ①受審段級位は、無指定ならびに初段・弐段とする。
- ②どこの弓道場で映像を撮ってもよい。
- ③映像の撮影要領については、要項及び別ファイルのビデオ撮影の注意点及び全弓連のサンプル動画を参照のこと
※撮影状況の全弓連サンプル動画YouTube (<https://photos.app.goo.gl/6aro41MnKBjcgmQA6>)
- ④学科試験はレポートとし、答案用紙は手書きで、映像データと同時に郵送で提出する。
- ⑤申込書類及び映像・学科答案用紙・的中記録表は郵送とメールで送るものがあり、要項及び的中記録表の書き方を参照のこと。
又、各団体にビデオ審査専用の団体コードを割振るので、申込書類・的中記録表及び振込用紙にそのコード番号を記載すること
- ⑥受審料及び登録料は従来通りとする。

(3) 申し込み後の流れ

- ①県連よりゼッケン番号を各団体に的中記録ファイルとして通知 (申込締切後約2週間)
- ②ゼッケン用紙に番号を書き撮影した後、データにして郵送する。 (ゼッケン入手後約1ヶ月)
的中記録ファイルはエクセルデータのまま県連へメールで送る。(的中記録の書き方参照)
- ③県連より資格査定・合否をメール送付 (ビデオデータ提出締め切り後約1か月)
- ④登録料を団体で纏めて、振り込みを行う。 (合否入手後、約1週間)
- ⑤県連より認許状送付 (振込締切後約3週間)

(4) ビデオ審査での査定について **《全弓連ビデオ審査ガイドライン》より抜粋**

審査規定ならびに審査統一基準に基づき行うことになるが、5人立ではなく1人立で実施するので体配での調和などの礼に関する査定はできないが、今回は弐段位までとするので、十分に審査基準に適応できると考える。

参考： 弐段位の基準は、体配は「執弓の姿勢」「矢番え」「足の運び」などの基本姿勢・動作 がほぼ確実に出来るとあり、射法射技は適正な「三重十文字」「五重十文字」が出来、気力ある射術の運用と「離れの方向」と「気力ある残身」があることとなっている。

以上

令和3年度・地方審査会 ビデオ審査実施要項案

1. 期日

審査種別	審査施行日	審査会名称	会場	申込開始日	締切日	ビデオ及び学科回答用紙提出締切日	服装
無指定・初段・式段	6月末	第1回地方審査	県立武道館	4月8日	4月15日	5月31日	弓道衣
無指定・初段・式段	12月中	第2回地方審査	県立武道館	9月22日	9月29日	11月15日	弓道衣
無指定・初段・式段	3月中	第3回地方審査	県立武道館	12月13日	12月20日	2月15日	弓道衣

* 審査日は、審査員による合否判定日となる

2. 受審資格 無指定は、初めて審査を受ける者
初段受審は、級位取得者のみ（経過月は問わない）。
式段受審は、現段位から満5ヶ月を経過していること。
3. 受審対象 神奈川県弓道連盟に所属する会員
4. 審査料・登録料

【審査料】		【登録料】			
請求段位	審査料	段・級位	全弓連登録料	県連事務協力費	合計
無指定	1,030円	級位	1,030円	0	1,030円
初段	2,050円	初段	3,100円	500円	3,600円
式段	3,100円	式段	4,100円	1,000円	5,100円

* 納入時の注意

- ①審査料・登録料の払込みは、所属団体がまとめて指定の口座に払い込む。
- ②無指定受審で初段を認許された者は、初段審査を受けた者として審査料の差額1,020円と登録料3,600円 合計4,620円を納入する。

5. 申込手続

- (1) 受審者は、県連ホームページからプリントした県連会長名入りの審査申込書に該当事項を記載し、審査料を添えて所属団体長に提出する。
- (2) 所属団体長は、申込書の記載内容を確認し、認印を押す。
ビデオ審査用申込ファイルから総括表と申込者一覧を作成する。
- (3) 審査料は払込用紙で指定のゆうちょ銀行口座に入金する。
- (4) 次の3書類をIT事務所に郵送する。①審査申込書 ②総括表 ③申込者一覧
- (5) **事前に総括表・申込者一覧を審査部アドレスにエクセルデータのままで送信する。**
審査部アドレス ➡ 所属団体の担当者にお問い合わせください。

6. ビデオ録画要領

別に配信する次のファイルをよく理解して、ビデオ映像及び記録媒体作成をする。

【1】ビデオ撮影の注意点 【2】的中記録表の書き方

- (1) ビデオ撮影は1人ずつの一手行射とする。
- (2) 射手はゼッケン番号をつける。
- (3) 的を1つ設置し、競技規則の遠近競射の要領にての運行する。
※全弓連サンプル動画YouTube参照のこと (https://photos.app.goo.gl/6aro41MnKBjcgmQA6)
- (4) ビデオデータの仕様 撮影時間1名平均3分程度、記録形式(MP4)、
ファイルサイズ500MB以下、 フレームサイズ1280×720
- (5) 上記はSDカード(マイクロSDは不可)・USBメモリー・DVD(ファイルとして)などに記録し、郵送。⑥郵送前にWindows 10版パソコンで視聴出来ることを確認する。

7. その他

- (1) 身体的理由により立射希望の場合は、審査申込書右下方連絡欄にその旨を朱書きする。
また、立射申請書を作成し、申込書裏面に上下逆に糊付けをして提出する。(診断書不要)
- (2) 審査申込書の提出により以下の関係資料について下記取扱いの旨承諾を得たものとする。
(イ) 審査関係資料への記載(氏名・所属・年齢・既得の段位・及び認許年月日・その他特記事項)
(ロ) 審査結果報告として県連HP・県連報・弓道誌に掲載
ただし、機関誌・県連HPに関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。

以上

令和3年度 神奈川県地方審査会 ビデオ審査

学科試験問題 「要項1 期日を参照」 指定のA4用紙を使用し、所属団体長に提出する。

種別	回	審査月	学科試験問題
無指定	第1回	6月	問題1. 「射法八節」を順に列挙し、「胴造り」を説明しなさい。
			問題2. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。
	第2回	12月	問題1. 「射法八節」を順に列挙し、「足踏み」を説明しなさい。
			問題2. 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。
	第3回	3月	問題1. 「射法八節」を順に列挙し、「残心(残身)」を説明しなさい。
			問題2. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。
初段	第1回	6月	問題1. 「射法八節」を順に列挙し、「引分け」を説明しなさい。
			問題2. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。
	第2回	12月	問題1. 「射法八節」を順に列挙し、「弓構え」を説明しなさい。
			問題2. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。
	第3回	3月	問題1. 「射法八節」を順に列挙し、「会」を説明しなさい。
			問題2. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。
弐段	第1回	6月	問題1. (坐射での)「矢番え動作」について説明しなさい。
			問題2. あなたの弓道修練の目標について述べなさい。
	第2回	12月	問題1. 「三重十文字」について説明しなさい。
			問題2. 弓道を学んで感じていることを述べなさい。
	第3回	3月	問題1. 「執弓の姿勢」について説明しなさい。
			問題2. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。

令和3年度ビデオ審査における撮影の注意点

神奈川県弓道連盟 審査部

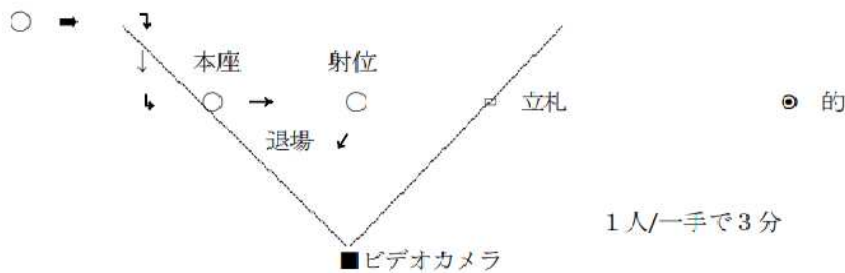
1. ビデオ撮影

ビデオ撮影は1人ずつの一手行射とする。その為カメラは写体の正面に設置して、**高さは肩のあたり**とする。また、写体との距離は、**足から残身時の両手と弓の末弭までが写る**距離とする。受審者により背丈が違うので、やや余裕をとる方がカメラ調整を行わずできる。2番目以降も本座で座るところが見えるようにする。弦音等を聞くため、**音声を入れる**こと。

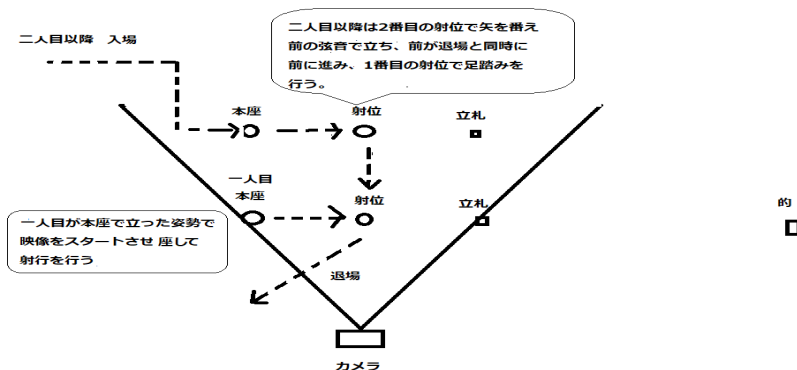
受審者の運行は、競技規則に記載の遠近競射での要領を**参考**にする。

- ① 的を1つ設置し、同じ射位で順次一手行射して、射終われば、前から退場する。
- ② 動画の射手と名簿を一致させるために、ゼッケン番号をつける。
ゼッケンは、要項の「例)ゼッケン用紙」シートを参照して大きな字で目立つよう作成し、袴の中心に、正面から確認できるようにつける。
- ③ 受審者の動線は以下のとおり

※撮影状況の全弓連サンプル動画YouTube (<https://photos.app.goo.gl/6aro41MnKBjcgmQA6>)



但し、道場が狭く、2番目以降が座れないような場合は下図の要領が良い。



- ④ 矢をした場合、撮り直しをすることを推奨するが、時間が無い場合は規定に従った矢の処理を行うこと。甲矢の場合、他の人が矢を取りに行く。
- ⑤ 撮影ファイルは、種別ごとに団体単位で、5人1立として作成する。
例:無指定12人受審の場合 1立5人×2立・2人×1立の3立とする。

- ⑥ 原則として、撮影は同一日に行い、立順はゼッケン番号順とするが、当日病気等の理由で同じ時に撮れない場合は別の日に撮ることは可とする。的中記録表の備考欄に理由を記入し、ファイル番号と立順を変更のこと。
※立ち順は、トラブルが無い限りゼッケン番号順とする。
的中記録表の書き方もよく読んでから射を行うこと。
1人ずつ撮影してから編集することは不可。
故意に人数を減らして撮影したと思われる場合、撮り直しをお願いすることがある。
- ⑥ 数団体がまとめてビデオ撮影をする場合でも、ファイルは段位別・団体単位に分ける。中高一貫校の場合も、中学・高校での単位に分け団体コードも別とする。
- ⑦ データの仕様
ビデオデータの仕様：撮影時間 **1名平均3分程度**、記録形式 **MP4**、
ファイルサイズ **500MB以下**、フレームサイズ **1280×720**
Windowsパソコンで視聴出来るかを確認する。
- ⑧ 郵送時のデータ破損を考え、バックアップを取っておくこと。

2. 撮影注意点

- ① カメラは必ず三脚などで固定して撮る。ズーム・オートフォーカスは使わない。
- ② 明るい場所で撮影を行う。
直射日光があたっていると見づらいので注意
- ③ カメラはスマートフォン(Androidを推奨)またはデジタルカメラを用いること。
Androidスマートフォンであれば、MP4が既定のファイル形式。iPhoneの場合は変換が必要。
5人一組15分以内として、約**500MB**以内に収めること。(データ圧縮については⑨参照)
*ビデオ撮影時、解像度の設定は**HDモード(1280×720)**
機種によってフレーム率の設定がついている場合は24程度。(なければそのままよい)
(**fullHDモード(1920×1080)**、**VGAモード(640×480)**などは不可)
デジタルカメラはMP4のモードで撮ること。
- ④ 撮影時は電池切れにならぬよう充電しながら又は満充電の状態での撮影すること
- ⑤ 撮影時のカメラは**横向き**でPCで見たときに縦長にならぬよう、また逆さにならぬようにする。
特にスマートフォンで撮影する時は注意が必要
- ⑥ ゼッケン番号が見えにくい場合は、映画のカチンコのように、2秒ほど別の紙をカメラに向けて表示する。または、射手の後方壁面に大きな貼り紙又は黒板に書いてゼッケン番号を射手と共に写しても良い。
- ⑦ 提出する記録媒体は、Windowsパソコンに転送して全員写っていることを確認し、**下記3. のファイル名**を付けてそのデータをUSBメモリー、SDカード、DVDで送ること。
媒体は認許証送付時に返却する。

⑧ (参考) androidスマートフォンのデータをPCに移行

スマートフォンとPCをUSBケーブルにつないで、USBメモリーの要領でPCにデータをコピーする。

<https://support.google.com/android/answer/9064445?hl=ja#zippy=>

<https://www.nojima.co.jp/support/faq/11154/>

上記URLは参考。

⑨ (参考) データ圧縮

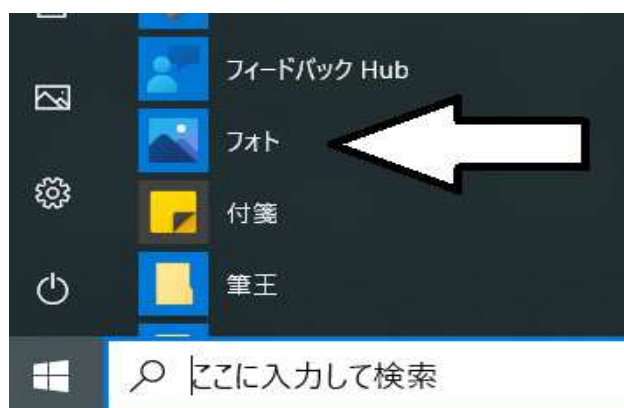
データが約500MBに収まらない場合、下記を参考にデータ圧縮を行うこと。

Windows10の標準アプリのWindowsフォトを利用することを推奨。

起動方法

スタートメニューから

アプリのフォトを選ぶ



「windows10 フォト 動画圧縮」と検索すると、使い方を説明したサイトがあるので参考にすること。

例 <https://media.tebiki.jp/002>

上記はURLは参考。

エクスポート時のビデオの画質は「中720」が目安。

⑧⑨は、あくまでも参考です。他の方法でも仕様に合えば可。

3. 動画の「ファイル名作成」の注意点

頭の文字はアルファベットの半角大文字M・S・Wとし、種別に対応する。

M=無指定 S=初段 W=弐段

次にスペースを開けずに半角3桁の団体コードを使う

4桁目は1から順に、通し番号を入れる。(段位ごとに1から始める)

そのあとは全角スペースを開けて漢字で段位

続いて全角スペースを開けて団体名を付ける

PCで映像を見たときに最初にそのファイル名が1秒ほど流れる。

(例) 弓道大学のコードがC80で初段審査を8人で受けたとき(映像ファイルが2つになる)

最初の5人のファイルは SC801 初段 弓道大学

後の3人のファイルは SC802 初段 弓道大学 となる。

※ ‘ゼッケン通知及び的中記録簿’のファイルNo.の欄には
最初の5文字(アルファベット2文字+3桁の数字)を入力する。
スペースを入れないこと。

4. 終わりに

審査にあたり映像は編集しません。そのままの映像で審査します。

また、送られてきた映像データはハードディスクにコピーしますが審査後は破棄し、媒体は映像データを残したまま返却いたします。

以上

ビデオ審査用団体コード

ビデオ審査用	略称	団体名
A01	旭中	相模原市立旭中学校
A02	聖園女学院中	聖園女学院中学校
A03	関学六浦中	関東学院六浦中学校
A04	慶應普通部	慶應義塾普通部
A05	慶應藤沢中	慶應義塾湘南藤沢中等部
A06	鎌倉女子大中	鎌倉女子大中等部
A07	橘学苑中	橘学苑中学校
A08	公文国際中	公文国際学園中等部
A09	平塚中等教育	神奈川県立平塚中等教育学校
B01	川崎北高	神奈川県立川崎北高等学校
B02	川崎工科高	神奈川県立川崎工科高等学校
B03	川崎幸高	川崎市立幸高等学校
B04	桐光学園高	桐光学園高等学校
B05	向の岡工業高	神奈川県立向の岡工業高等学校
B06	金井高	神奈川県立金井高等学校
B07	神奈川工業高	神奈川県立神奈川工業高等学校
B08	神奈川総合高	神奈川県立神奈川総合高等学校
B09	金沢高	横浜市立金沢高等学校
B10	川和高	神奈川県立川和高等学校
B11	関東六浦高	関東学院六浦高等学校
B12	希望ヶ丘高	神奈川県立希望ヶ丘高等学校
B13	公文国際高	公文国際学園高等部
B14	慶應義塾高	慶應義塾高等学校
B15	桜丘高	横浜市立桜丘高等学校
B16	城郷高	神奈川県立城郷高等学校
B17	新栄高	神奈川県立新栄高等学校
B18	橘学苑高	橘学苑高等学校
B19	桐蔭学園高	桐蔭学園高等学校
B20	横浜東高	横浜市立東高等学校
B21	武相高	武相高等学校
B22	横浜南高	横浜市立南高等学校
B23	山手学院高	山手学院高等学校
B24	桜陽高	神奈川県立横浜桜陽高等学校
B25	旭陵高	神奈川県立横浜旭陵高等学校
B26	横浜国際高	神奈川県立横浜国際高等学校
B27	横浜栄高	神奈川県立横浜栄高等学校
B28	修悠館高	神奈川県立横浜修悠館高等学校
B29	横浜商大高	横浜商科大学高等学校
B30	横浜商業高	横浜市立横浜商業高等学校
B31	南陵高	神奈川県立横浜南陵高等学校
B32	平沼高	神奈川県立横浜平沼高等学校
B33	追浜高	神奈川県立追浜高等学校
B34	湘南学院高	湘南学院高等学校
B35	三浦学苑高	三浦学苑高等学校
B36	横須賀高	神奈川県立横須賀高等学校
B37	大船高	神奈川県立大船高等学校
B38	鎌倉高	神奈川県立鎌倉高等学校
B39	鎌倉女子大高	鎌倉女子大学高等部
B40	慶應藤沢高	慶應義塾湘南藤沢高等部
B41	七里ガ浜高	神奈川県立七里ガ浜高等学校
B42	湘南高	神奈川県立湘南高等学校
B43	湘南工大高	湘南工科大学附属高等学校
B44	聖園女学院高	聖園女学院高等学校
B45	旭丘高	旭丘高等学校
B46	足柄高	神奈川県立足柄高等学校
B47	大井高	神奈川県立大井高等学校

B48	大磯高	神奈川県立大磯高等学校
B49	小田原高	神奈川県立小田原高等学校
B50	城北工業高	神奈川県立小田原城北工業高等学校
B51	西湘高	神奈川県立西湘高等学校
B52	相洋高	相洋高等学校
B53	高浜高	神奈川県立高浜高等学校
B54	二宮高	神奈川県立二宮高等学校
B55	山北高	神奈川県立山北高等学校
B56	吉田島高	神奈川県立吉田島高等学校
B57	平塚中等(高	神奈川県立平塚中等教育学校
B58	星槎国際高	星槎国際高等学校
B59	厚木高	神奈川県立厚木高等学校
B60	厚木北高	神奈川県立厚木北高等学校
B61	厚木西高	神奈川県立厚木西高等学校
B62	厚木東高	神奈川県立厚木東高等学校
B63	綾瀬高	神奈川県立綾瀬高等学校
B64	伊勢原高	神奈川県立伊勢原高等学校
B65	神奈川総産高	神奈川県立神奈川総合産業高等学校
B66	上溝高	神奈川県立上溝高等学校
B67	相模女子大高	相模女子大学高等部
B68	相模田名高	神奈川県立相模田名高等学校
B69	中央農業高	神奈川県立中央農業高等学校
B70	秦野高	神奈川県立秦野高等学校
B71	秦野総合高	神奈川県立秦野総合高等学校
B72	秦野曾屋高	神奈川県立秦野曾屋高等学校
B73	大和西高	神奈川県立大和西高等学校
B74	横浜緑園高	神奈川県立横浜緑園高等学校
B75	相模原高	神奈川県立相模原高等学校
C01	横浜国大	横浜国立大学
C02	横浜市大	横浜市立大学
C03	関東学院大	関東学院大学
C04	神奈川大	神奈川大学
C05	防衛大	防衛大学校
C06	東海大	東海大学
C07	鶴見大	鶴見大学
C08	神奈川歯科大	神奈川歯科大学
C09	湘南工科大	湘南工科大学弓道同好会
C10	北里大	北里大学
C11	麻布大	麻布大学
C12	日大生物資源	日本大学生物資源科学部
C13	文教大湘南	文教大学湘南校舎
C14	横浜商科大	横浜商科大学
C15	東洋英和女大	東洋英和女学院大学
C16	保健福祉大	神奈川県立保健福祉大学
C17	青山学院大	青山学院大学理工弓道部
C18	鎌倉女子大	鎌倉女子大学
C19	東京農業大学	東京農業大書き
C20	相模女子大	相模女子大学弓道部
D01	JFE東日本	JFEスチール(株)東日本製鉄所
D02	味の素川崎	味の素株式会社川崎事業所弓道部
D03	JXTGエネ	JXTGエネルギー弓道部
D04	川崎弓道会	川崎弓道会
D05	東芝小向	株式会社東芝小向弓道部
D06	朋有会	朋有会
D07	NEC玉川	NEC玉川事業所弓道部
D08	富士見弓道会	川崎富士見弓道会
D09	多摩弓友会	川崎多摩弓友会
D10	富士通弓道部	富士通弓道部
D11	若葉会	横浜市弓道若葉会

D12	紫紺会	紫紺会
D13	旭硝子中央研	旭硝子株式会社中央研究所弓道部
D14	錬成会	神奈川弓道錬成会
D15	自彊館	自彊館武道場
D16	三保弓道会	三保弓道会
D17	あずさ会	あずさ会
D18	旭区弓道協会	旭区弓道協会
D19	ときわ弓友会	ときわ弓友会
D20	泉弓友会	横浜市泉弓友会
D21	戸塚弓友会	横浜市戸塚弓友会
D22	清泉会	清泉会
D23	竹聲会	竹聲会
D24	栄弓友会	横浜市栄弓友会
D25	藤弓会	横浜平沼藤弓会
D26	鎌倉市弓協	鎌倉市弓道協会
D27	逗子弓道協会	逗子弓道協会
D28	横須賀市弓協	横須賀市弓道協会
D29	藤沢市弓協	藤沢市弓道協会
D30	いすゞ自動車	いすゞ自動車株式会社弓道部
D31	茅ヶ崎弓協	茅ヶ崎弓道協会
D32	寒川町弓協	寒川町弓道協会
D33	相模原市弓協	相模原市弓道協会
D34	海老名市弓協	海老名市弓道協会
D35	大和市弓協	大和市弓道協会
D36	鶴岡八幡宮	鶴岡八幡宮研修道場
D37	紫雲会	紫雲会
D38	座間市弓協	座間市弓道協会
D39	教職員弓友会	教職員弓友会
D40	平塚弓道会	平塚弓道会
D41	二宮弓道協会	二宮弓道協会
D42	印刷局小田原	印刷局小田原工場弓道部
D43	小田原弓協	小田原弓道協会
D44	富士フィルム	富士フィルム弓道部
D45	厚木市弓協	厚木市弓道協会
D46	伊勢原弓協	伊勢原弓道協会
D47	秦野弓道協会	秦野弓道協会
D48	箱根町弓協	箱根町弓道協会
D49	湯河原弓友会	湯河原弓友会
D50	中井町同好会	中井町弓道同好会
D51	南足柄弓協	南足柄弓道協会
D52	箱根神社	箱根神社武道場弓道部
D53	日立神奈川	日立神奈川弓道部